エフコープ奨学金

奨学生応援サポーター通信

一般財団法人
エフコープ
社会活動財団

奨学金制度へのご支援ありがとうございます。

日ごろよりエフコープ奨学金制度へのご理解と、「奨学生応援サポーター」へのご登録ありがとうございます。

今年度も県内各地から応募が寄せられ、ひとり親家庭を中心に、さまざまな事情を抱えながら学びに向き合う子どもたちから申請をいただきました。

奨学金は、子どもたちの学びや将来への希望を支える大切な力となっています。奨学生応援サポーターの皆さまからの温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

奨学生の声

先輩奨学生の三年生から一年生へのメッセージ
🫶🌸奨学生同士でも交流がすすんでいます。

💝 感謝を忘れずに

うまくいかないことや不安なことがあっても、支えてくれる人への感謝の気持ちを大切にしながら、一歩ずつ前に進んでいきましょう。

🌟 奨学金を未来のために

奨学金は、教材費や学習に必要な費用として活用できる大切な支援です。「今の自分」だけでなく、「将来の自分」のためにも有効に活用してください。

✨ 自分を信じて、一歩ずつ ✨
たくさん学び、たくさん挑戦し、 笑顔あふれる高校生活を送ってください！



奨学生（新高校１年生）の声

～未来に向かって歩む奨学生たちの声～

あらたに 20 名の奨学生に支援を

今年度も、多くの生徒の皆さんから応募とともに将来への夢や希望が寄せられました。教師、助産師、医師、エンジニア、調理師など、それぞれが目標に向かって努力を重ねています。ここでは、その一部をご紹介します。皆さまからのご支援が、子どもたちの大きな力となっています。

「中学校教師になる夢を目指して」

私は将来、中学校教師になりたいと考えています。そのために高校では学力だけでなく、人と対話する力も身につけたいと思っています。英語の学習にも力を入れており、資格取得にも挑戦しています。奨学金をいただき、さらに学びを深め、夢の実現に向けて努力を重ねていきたいです。

「給食を通して子どもたちを笑顔にしたい」

将来は給食調理員として、安全でおいしい食事を子どもたちに届けたいと思っています。高校で専門的に学び、調理師や栄養士の資格取得を目指して頑張ります。

「不登校の経験を力に、医師を目指したい」

中学生の頃に不登校を経験しました。その中で出会った医師や支えてくれた方々の存在が大きな励みとなりました。将来は精神科医となり、心に悩みを抱える人の力になりたいと考えています。高校では学業と部活動の両方に挑戦し、夢に向かって努力を続けます。

「ロボット開発で人の役に立ちたい」

将来は、介護や医療、災害現場などで人々の役に立つロボットを開発することが夢です。高校では資格取得や語学学習にも挑戦し、夢の実現に向けて努力を続けます。

保護者より

家庭の事情や経済的な不安を抱える中でも、子どもは再び学校へ通い始め、受験勉強にも懸命に取り組みました。前向きに歩み出した子どもの姿が何よりの希望です。

「将来は助産師として人を支えたい」

将来は助産師になり、新しい命の誕生に寄り添いながら、多くの人に安心を届けたいと考えています。奨学金は学習や資格取得のための費用として大切に活用したいです。

★今後も定期的に財団のホームページに奨学生やご家族の声など掲載していきます。

いつもご支援ありがとうございます

一般財団法人エフコープ社会活動財団

